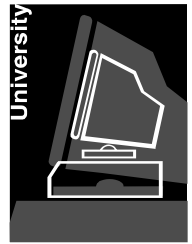


2011 年度 麗澤大学情報系ゼミ 合同卒論発表会



日時 2012 年 1 月 28 日(土) 10:30-16:00 (10:00 開場)

場所 麗澤大学生涯学習プラザ 1 階プラザホール

主催 大塚研究室(経済学部)・千葉研究室(外国語学部)

参加費・参加申し込み不要

一般参加可(学生でなくても参加可能です)。※事前参加申し込みの場合にはカラー印刷の資料がもらえます。

事前申し込み先 apply@penguin55.net までメールにて。

-----プログラム-----

■ 第 1 部 研究発表会[10:30-12:00]

[1] OpenPNE による SNS コミュニケーション研究の基盤構築

山田大智(やまだだいち) 外国語学部英語コミュニケーション専攻 3 年(千葉ゼミ)

沼尻雄一郎(ぬまじりゆういちろう) 外国語学部英語・英米文化専攻 3 年(千葉ゼミ)

[2] 英語・日本語学習プログラム「英ちゃん・和ちゃん」

藤城江美子(ふじしろえみこ) 経済学部経済学科 3 年(大塚ゼミ)

[3] HTML5 で広がる Web デザインの可能性

青柳美紀(あおやぎみき) 外国語学部英語・英米文化専攻 3 年(千葉ゼミ)

(昼食休憩)

■ 第 2 部 卒論発表会 [13:30-16:00]

[4] 電力情報集約システム～GRIP～の製作

渡部伸之(わたべのぶゆき) 経済学部経営学科 4 年(大塚ゼミ)

[5] γ 線放射線量の連続記録システム GRACE(グレース)の開発と福島での試験運用

潘東一(はんとういち) 経済学部経営学科 4 年(大塚ゼミ)

[6] Java による Android アプリケーション 試作と評価

千葉輝久(ちばてるひさ) 経済学部経営学科 4 年(土井ゼミ)

[7] 一人暮らし老人の見守りシステム“あかずきんちゃん”の開発

落合あゆみ(おちあいあゆみ) 経済学部経営学科 4 年(大塚ゼミ)

発表概要

[1] 山田大智(やまだだいち)・沼尻雄一郎(ぬまじりゆういちろう)

OpenPNE による SNS コミュニケーション研究の基盤構築

概要: 近年, 若者のコミュニケーションツールとして SNS の役割は無視できないものになっている。SNS はその本質において個人の行動記録やメッセージのやりとりにとどまらない社会活動的な側面を持っている。SNS ユーザがどのようにコミュニケーションを行っているかを通常ユーザの立場から十分に観察することは難しい。SNS 研究のためにはユーザの活動を積極的にコントロールし、かつ情報を詳細に記録可能な研究インフラの整備が望まれる。本発表では、オープンソースの SNS サービスである OpenPNE を用いて、学内ネットワークで利用できるコミュニケーションツールを構築・公開し、そのサービスの利用情報の把握から、ユーザの行動履歴の分析を試みるとともに、今後展開予定の SNS コミュニケーション研究のための基盤整備をおこなうものである。

キーワード: SNS, OpenPNE, コミュニケーション, 行動ログ

[2] 藤城江美子(ふじしろえみこ) 英語・日本語学習プログラム「英ちゃん・和ちゃん」

概要: 麗澤大学には、毎年多くの留学生が日本語を学びに来ています。また、日本人学生の海外留学も多く、英語をはじめ、語学に対する関心が非常に高く、国際交流の盛んな大学です。この発表では、そのような学生が楽しみながら学習できるクイズプログラムを作成したので紹介します。プログラムは HTML と perl の CGI を利用して作成したものです。ゲームは選択式で問題を解きます。ただ単に問題を解くだけでなく、英語モードでは「英ちゃん」、日本語モードでは「和ちゃん」というイメージキャラクターを用意し、ストーリー性のあるゲームで楽しく学習出来るという工夫がなされています。

分野キーワード: キーワード: CGI, クイズゲーム

(2012/1/19 第 4 版)

おもて

[3] 青柳美紀(あおやぎみき) HTML5 で広がる Web デザインの可能性

概要: HTML5は「よりセマンティックになった」マークアップ言語である。HTML5は最新のWebブラウザとの親和性が高く、一方で既存のHTMLの規格との互換性をもたない。本発表では、ビジュアル・デザインからみたHTML5の機能と特徴を概観し、HTML 4.01やXHTML 1.0, 1.1などの諸規格との差異を検討する。そのうえで、新旧のHTMLの規格に基づくWebページを比較し、HTML5の導入によりWebデザインの方策がどのように変化するか、またそこで注意すべき点は何かを検討する。

分野キーワード: HTML, XHTML, CSS, プラグイン, 互換性, Web デザイン

[4] 渡部伸之(わたべのぶゆき) 電力情報集約システム~GRIP~の製作

概要: 2011年3月11日の東日本大震災。この日から日本全国で節電の必要性が一気に高まりました。そこで節電を支援するシステムを開発することにしました。このシステムをGRIPと呼びます。GRIPは全国の電力会社の電力供給量や電力使用量や気温などを基にグラフを作成し、現在の使用電力量に関する様々な情報をwebページとして公開することで、節電に役立てるものです。データの取得はUNIX(FreeBSD)のwgetコマンドを用い、それによって得たデータをperlプログラムで解析し、rrdtoolによって、蓄積すると同時に一定間隔毎にグラフ化します。得られた複数のグラフは画像処理を行い、1つの画像として作成後webページとして表示します。

分野キーワード: 節電, 東日本大震災, Perl, RRDtool

[5] 潘東一(はんとういち) γ 線放射線量の連続記録システムGRACE(グレース)の開発と 福島での試験運用

概要: 本システムは東北地方太平洋沖地震による放射能漏れ事故を開発背景として開発を始めたものである。事故以来さまざまな装置により、いろいろな場所で測定した結果が暫時公表されているが、この研究では我々が一般に入手できる測定器を使って比較的簡単に連続してデータを収集できるようにすることが目的である。これにより、設置場所の現在の状況や過去の傾向を的確に知ることができようになる。そのために、携帯用の放射線測定器の表示画面をUSBカメラで撮影し、その画像から放射線量値をテキストデータとして読みだす。さらに、そのデータを蓄積記録し、それらのデータを用いてグラフを作成するシステムとした。通常の放射線量計は電池で動作するが、本研究ではUSB電源を用いることで24時間の連続測定が可能となっている。本システムは2011年11月末から福島県伊達市にあるモロロジー研究所東日本センターで試験運用を行っている。発表では本システムの動作概要およびグラフ化の方法、累積放射線量記録方式などを紹介する。

分野キーワード: 地震, 放射線, 放射線量計, OCR, USB, rrdtool

[6] 千葉輝久(ちばてるひさ) JavaによるAndroidアプリケーション 試作と評価

概要: 近年、iPhoneに代表されるモバイル端末が携帯電話市場で賑わいを見せている。これは通称スマートフォンと呼ばれ、われわれの生活にも欠かせないものになりつつある。タッチパネルによる直感的な操作と、ネット上に用意された多種多様なアプリケーションをインストールすることで従来の携帯電話にはない、様々な機能を付加させることができる。本研究においては、AndroidOSを搭載したスマートフォンやタブレットPCで動作するトランプゲームをJava言語で作成した。内容は表示されたトランプの数字(1~13まで)より、次に表示されるトランプの数字が大きいか小さいかを当てるものである。また、発表ではAndroidOSとiOS、双方での開発環境の比較と作成したゲームについて説明する。

分野キーワード: Android, スマートフォン, ゲーム, Java, アプリケーション, トランプ

[7] 落合あゆみ(おちあいあゆみ) 一人暮らし老人の見守りシステム“あかずきんちゃん”の開発

概要: 東日本大震災では多くの人が家を失い、そのために多くの仮設住宅が建設されました。それまでの地域の相互扶助的なコミュニティが崩れ周囲と疎遠な環境で生活しなければならない老人も増えたと聞きます。そこで、本研究では一人暮らしの老人の安否確認をネットワークを応用して行うことを目的としました。その方法は、トイレや廊下などに赤外線センサーを組み込んだ箱を置き活動を検知するものです。箱に取りつけられている赤外線センサーが人の移動を感知してスイッチを押します。そのスイッチはメーラーボードと呼ばれるSMTPによる電子メール送信装置に接続されます。これにより、人が通ったという情報を取得し、その情報をインターネット回線を通じてメールとしてサーバーに送信します。サーバーはメールを受け取るとカウンタの値をゼロにします。カウンタはサーバーが一定時間間隔で加算していくもので、ある値以上になると活動がなくなった状態として対象を見守るべき人にメールで通知を行う仕組みです。この装置の周囲に既存または無料のインターネット接続点があれば通信費用はかかりません。また、この箱には保護者に緊急に連絡したい場合に押すボタンや長時間外出する場合に押すお出かけボタンが付けられており、それぞれのボタンに対応したメールがサーバーに送信され処理されます。検知情報については記録を行い、定められた時間に一日の報告を保護者に行ないます。メールの他にWebを通じて記録状況を確認することもできます。発表ではこの装置の仕組みと運用テストの状況を報告します。

分野キーワード: メール通知, 独居老人, 仮設住宅, 孤独死対策, 赤外線センサー, SMTP, メーラーボード, Apache, Perl